

北陸新幹線敦賀・大阪間の整備について

…資料1

敦賀・大阪間ルートに対する当社の要望

…資料2

鉄道旅客流動の状況(H25)

…資料3

平成28年 1月 26日

西日本旅客鉄道株式会社

1. 基本的な考え方

- ・ 北陸圏～関西圏の鉄道旅客流動は大きく、金沢～大阪間の新幹線整備により大幅な時間短縮効果が見込まれることから、早期の大阪までの全線開業が望ましい。

2. 敦賀・大阪間ルート

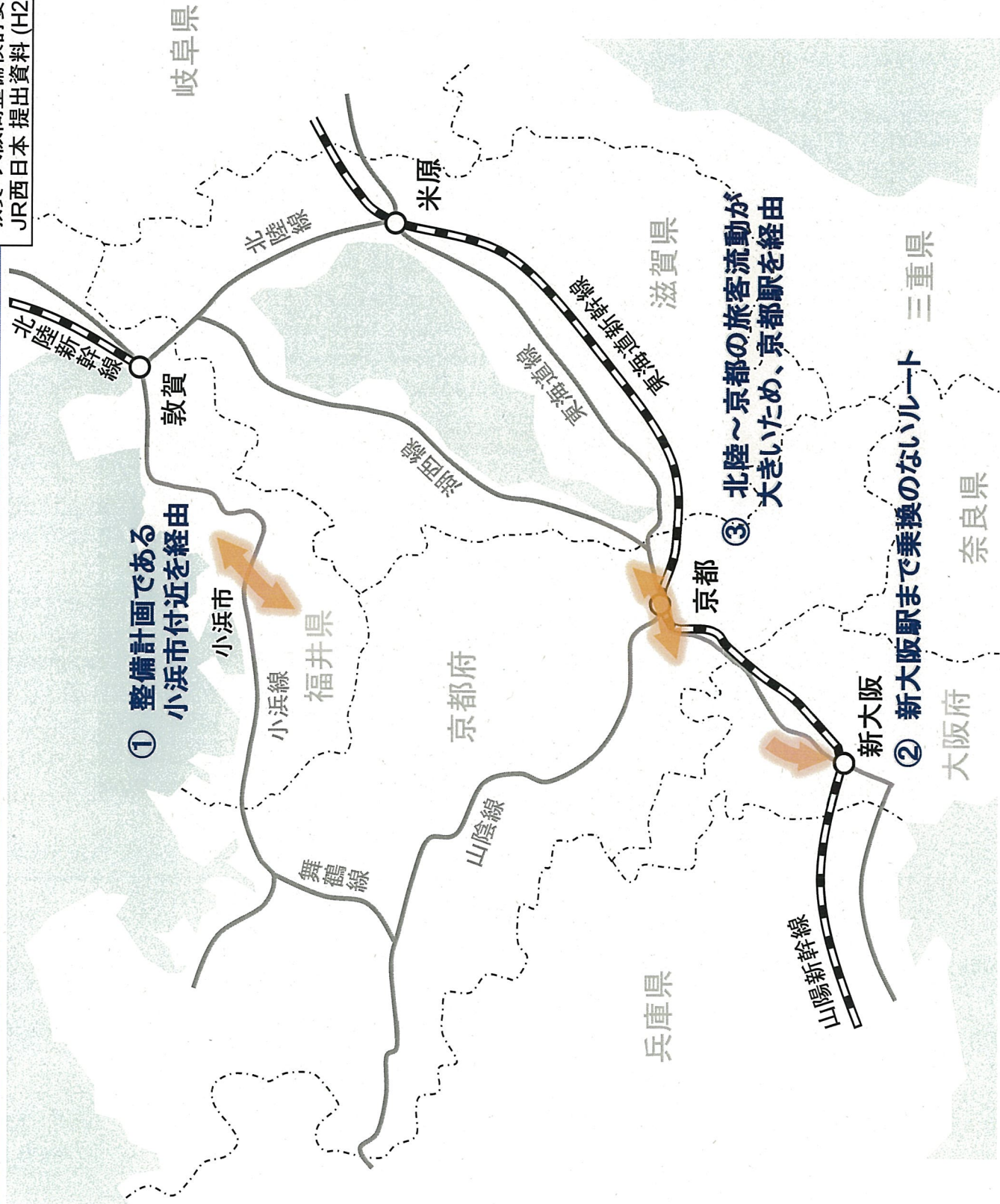
- ・ 現在の整備計画である小浜ルートを基本としつつ、沿線のお客様の利便性を踏まえた計画とする必要がある。
- ・ 関西圏～北陸圏全体の鉄道旅客流動に対し、
 - ▶ 大阪～北陸圏の旅客流動が半分以上を占めている
⇒ 新大阪駅まで乗換が発生しないルートが望ましい。
 - ▶ 京都～北陸圏の旅客流動が約3割を占めている
⇒ 京都駅を経由することが望ましい。

3. 並行在来線

- ・ 整備新幹線の新たな整備は、基本スキーム「並行在来線の経営分離」の堅持が前提。
- ・ 並行在来線として分離される線区や区間については、従来の経緯も踏まえ、決められるものと認識。

敦賀・大阪間ルートに対する当社の要望

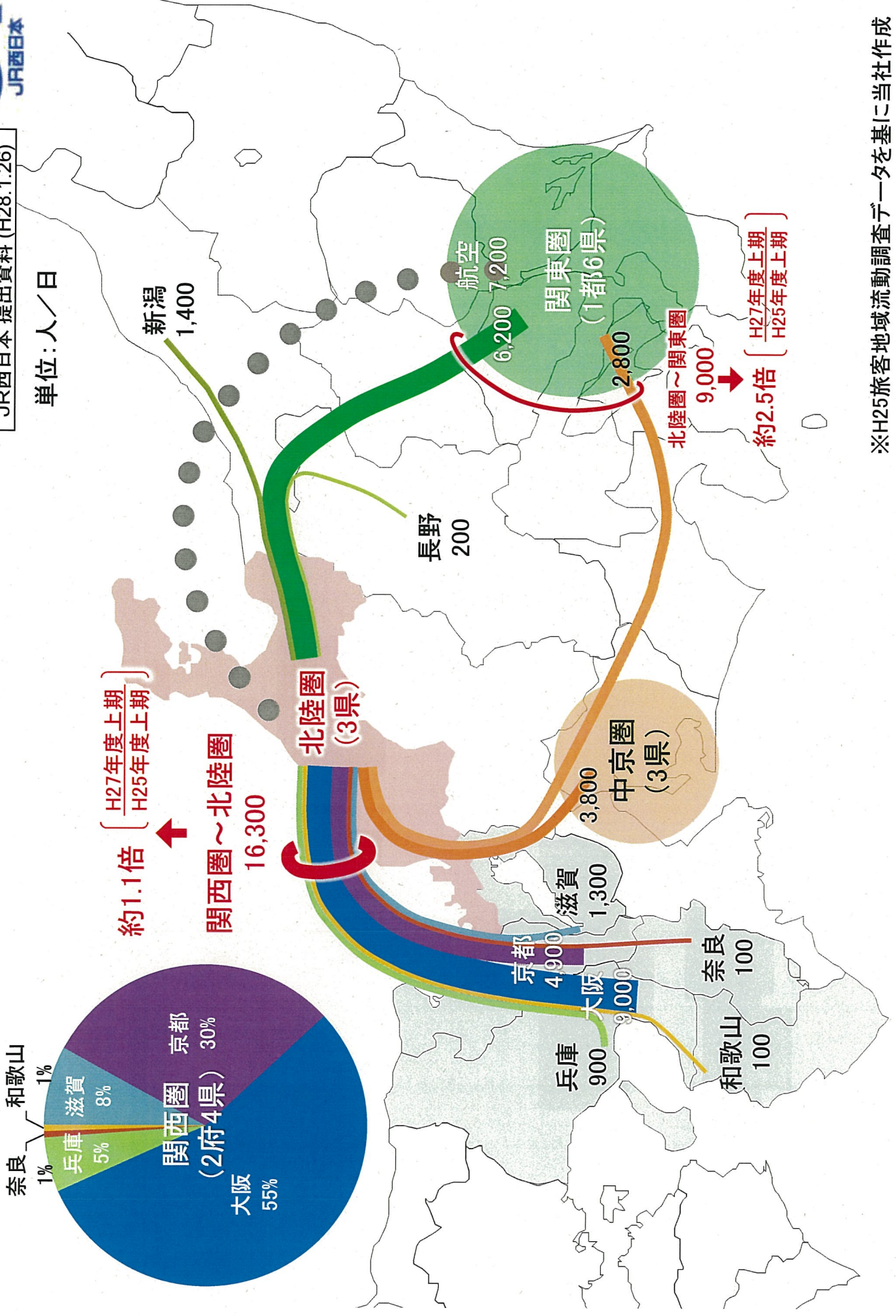
与党PT 第9回 北陸新幹線
敦賀・大阪間整備検討委員会
JR西日本 提出資料 (H28.1.26)



資料3

鉄道旅客流動の状況(H25)

与党PT 第9回 北陸新幹線
敦賀・大坂間整備検討委員会
JR西日本 提出資料 (H28.1.26)



※H25旅客地域流動調査データを基に当社作成

- 京都経由について
- 新大阪駅までの整備について
- 小浜～京都間の具体的なルートについて
- 東海道新幹線への乗入れについて
- 並行在来線について